

大正2年(1913年)豊岡市中谷地区で見つかった「中谷貝塚」は、縄文時代中期から晩期にかけて(4500~2500年前)のもので、貝の堆積は厚いと30cmで80センチもあり、広がりも東西に12.5メートルにも及ぶ大きなもの。海水と川の水がまじり合う汽水域を絶好のすみかとする「シジミ」の貝殻がギッシリと詰まっています。よく見ると、カキムスグリ、アサリなども含ま

りました。海の魚と川の魚がまじりてい

るのがおもしろいですね。弥生時代になると米づくりがはじまっていますが、入江の豊かな恵みを受けていたことがこの大きな貝塚からもわかるのです。また、アシなどの植物が腐って堆積した層と砂地の層が交互に繰り返され、何層にも積み重なっていたり、数百年続いた貝塚がある日突然、パタリと終わっていたりします。それは、陸地と湖がいつも変化し、人々が自然にあわせて移動していたためと考えられるのです。恵みの川「とも、暴れ川」ともいわれた円山川の痕跡が、土の中にも残っています。

湯村温泉 湯村温泉
 夢千代の里 湯村温泉
 〒669-6821 兵庫県美方郡湯殿町
 Tel.0796-92-0186・Fax.0796-92-0123
 http://www.yunomori.com/

あなたの町まで **無料送迎!**
 配達員も承っております。お気軽にご相談ください。
 ご予約専用 ☎ 0120-49-0186



出土しています。

大正2年(1913年)豊岡市中谷地区で見つかった「中谷貝塚」は、縄文時代中期から晩期にかけて(4500~2500年前)のもので、貝の堆積は厚いと30cmで80センチもあり、広がりも東西に12.5メートルにも及ぶ大きなもの。海水と川の水がまじり合う汽水域を絶好のすみかとする「シジミ」の貝殻がギッシリと詰まっています。よく見ると、カキムスグリ、アサリなども含ま

りました。海の魚と川の魚がまじりてい

るのがおもしろいですね。弥生時代になると米づくりがはじまっていますが、入江の豊かな恵みを受けていたことがこの大きな貝塚からもわかるのです。また、アシなどの植物が腐って堆積した層と砂地の層が交互に繰り返され、何層にも積み重なっていたり、数百年続いた貝塚がある日突然、パタリと終わっていたりします。それは、陸地と湖がいつも変化し、人々が自然にあ

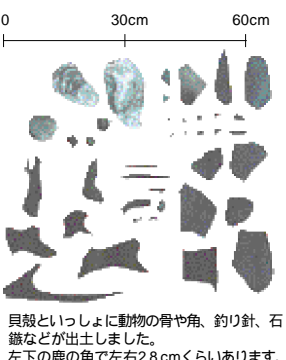
湯村温泉 湯村温泉
 夢千代の里 湯村温泉
 〒669-6821 兵庫県美方郡湯殿町
 Tel.0796-92-0186・Fax.0796-92-0123
 http://www.yunomori.com/

あなたの町まで **無料送迎!**
 配達員も承っております。お気軽にご相談ください。
 ご予約専用 ☎ 0120-49-0186



円山川誕生ものがたり

母なる川がどのようにして生まれたのでしょうか？
 土の中にさまざまなヒントが隠されています。



貝殻といっしょに動物の骨や角、釣り針、石鉄などが出土しました。左下の鹿の角で左右28cmくらいあります。



城崎駅周辺の円山川から豊岡方面を望む

湯村温泉 湯村温泉
 夢千代の里 湯村温泉
 〒669-6821 兵庫県美方郡湯殿町
 Tel.0796-92-0186・Fax.0796-92-0123
 http://www.yunomori.com/

あなたの町まで **無料送迎!**
 配達員も承っております。お気軽にご相談ください。
 ご予約専用 ☎ 0120-49-0186



一里標柱跡・茶屋跡

八井谷峠へ向かう昔の道。山陰街道として人々が行き交った道。今は使う人もなく荒れており、車で通ることはできない。



昭和38年、工事が進められる国道9号但馬トンネルの八木谷側の風景。たいへん危険な大工事であった。

但馬街道



八井谷峠

やいだにとうげ
【村岡町～関宮町】

峠の茶屋で熱いお茶と餅をほおぼりながら、目の前に広がる山々を眺める。さわやかな風と鳥たちのさえずりに見送られ、さあ出かけよう。

八井谷峠(505メートル)は関宮町と村岡町の境界にあたり、国道9号の有名なループ橋から少し登った但馬トンネルが峠にあたる。昭和43年、但馬トンネルができるまでは、急な坂がつつら折りの険しい八井谷峠をさけて、関宮から大野峠を越え村岡町福岡までの道が旧国道であった。八井谷峠の下にある1254メートルの但馬トンネルは、当時全国でも12番目という長大なものだった。

現在の国道9号は昔、山陰街道として、歴史的にも政治、文化、経済の動脈の役割を果たしてきた。時には大和文化と出雲文化の交流の道であり、六千七百石・村岡藩の参勤交代の大名行列の道でもあった。

村岡町八井谷には、妙見堂という名の峠の茶屋があった。枝ぶりの良い大きな男松があり、山の上の茶屋らしい建物だったようだ。あんの入った餅が売られ、熱いお茶と餅で一服した。腰をおろせば、目の前には瀨川平の素晴らしい眺めが広がり、険しい峠を越えてきた人々のオアシスとなっていた。現在は妙見堂も松の木もなく、昔の面影はまったくない。旅人が眺めた景色も変わってしまったといふ。

峠を越した関宮町側には、さくら茶屋があった。大きな桜の木があったことから、その名で呼ばれるようになった。今は国道9号沿いの木の

関宮町八木谷



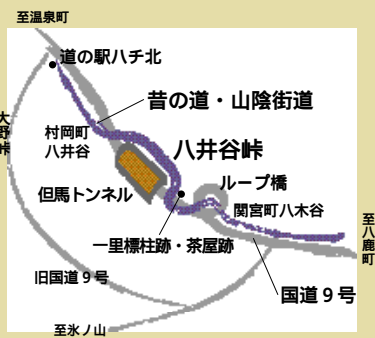
城下町の風情を残す村岡町村岡

もとに一里標柱跡・茶屋跡が残っているだけである。さくら茶屋から下ってくる、おいしい水の出る所があり、昔、村岡の殿さんが参勤交代でこまで来たら、水を飲んで休まれたといわれている。村岡町福岡から関宮町八木谷まで、歩いて2時間程の道のりであった。

冬の間、郵便物や物資を関宮から村岡まで運ぶ仕事があったという。雪で埋まった峠を越すのはたいへん危険であった。峠の麓の民家では、峠を越す人々のためにたき火をして迎え、たいそう喜ばれたそうである。

かつての山陰道の役割は、現在の国道9号に引き継がれ、但馬の人物・情報の交流を支えている。昔の峠を知ること、道の役割を改めて感じたような気がする。

協力：村岡町教育委員会・関宮町教育委員会・国土交通省豊岡工事事務所



2002 但馬“牛まつり”

9月22日(日) AM10時～PM4時

●造形物のコンテスト&パレード

但馬牛をイメージした造形物大集合!
賞金総額220万円!!

あなたもステキな和牛を巡って
みませんか!

- 和牛のファッションショー
- ミニステーキの試食会、牛丼屋、ステーキ屋、湯まつりなどイベント盛りだくさん

●問い合わせ先
温泉町校場全面観光課 TEL.0796-92-1131 <http://www.onsoncho.com/>

但馬“牛まつり”前日祭 CSRまつり

9月21日(土) AM10時～PM4時

- フリーマーケット
- あそび広場
- パズル など

但馬“牛まつり”前夜祭
PM6時～9時

- 場所
県立但馬牧場公園
(真方郡温泉町丹土)

22日
社氏まつり
同時開催!